

句集

まるめろ主義

佐藤りえ

ア
ス
ト
ロ
ノ
ー
ト
蒟
蒻
を
食
う
訓
練

春雨や都庁の窓は暗すぎる

立子忌のサラダボウルに盛るひかり

声あげて笑ふをんなの春炬燵

豆の色うつすらさせて大福は

つちふるや刺繡のつぼみまたたいて

淡水魚専門店や水温む

たつしえんと鞆を落とすイースター

万愚節おとのおおきな鳩時計

眠
か
つ
た
世
界
史
（
ロ
マ
ノ
フ
朝
の
転
機
）

ナ
イ
タ
ー
の
メ
ガ
ホ
ン
売
り
も
春
の
風
邪

焼き網の焦げを落としている春夜

まるめろや主義があるんだかないんだか

居残りの弓道場の揚雲雀

こうさぎを貰って帰る烏曇

朝
蜘蛛がピアノの蓋を横切りぬ

宇宙では液体ごはん食べてゐる

乾
電
池
銜
へ
た
や
う
な
油
照

三
伏
や
酒
盗
の
皿
に
母
の
箸

白魚のやうな手つきの後手が指す

ヘアード解禁お花畑かな

わ
か
つ
た
と
叫
ぶ
警
部
と
探
偵
と

汗
か
わ
く
暇
な
き
ま
で
波
に
乗
る

横 浜 も 新 横 浜 も 驟 雨 かな

紫 蘇 摘 ん で 日 記 を 書 い て け っ け 終 わ る

おとうとに受難の続く童話かな

空豆やさやえんどうや官僚や

馬車で来て馬車で帰って行く
鸚鵡

月涼し泥人形のダンスかな

水飲んであとのまつりとなり
にけり

袖にした女男も卯の花腐し
かな

夏の山変身前のポーズかな

麦秋のホットワインに舌を灼く

蛍狩りツア―深夜の飛行船

花水木果てコンビニへ寄る気配

まるめろ主義

<http://p.booklog.jp/book/12119>

著者：佐藤りえ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/poppendo/profile>

著者サイト：<http://www.ne.jp/asahi/sato/dolcevita/>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/12119>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/12119>